

外国薬剤師の来中業務従事

職業薬剤師とは、資格試験に合格して「職業薬剤師資格証書（薬剤師免許証）」を取得し登録を経て、医薬品を生産、取り扱い、使用する各種機関にて就業する薬剤師を指す。中国の現行法律法規から述べると、中国は目下のところ外国籍薬剤師が中国にて就業することを許可していない。

中国では職業薬剤師に対し登録制度を実施しており、『職業薬剤師資格制度暫定規定』（人発(1999)34号）及び『職業薬剤師登録管理暫定弁法（規則）』（国薬管人[2000]156号）の規制を設け、国家薬品监督管理局を全国職業薬剤師の登録管理機関とする。職業薬剤師資格試験（薬剤師国家試験）に合格し、「職業薬剤師資格証書（薬剤師免許証）」を取得した人員は、登録機関に登録申請し、「職業薬剤師登録証（薬剤師免許に加え登録機関に登録する制度。日本における弁護士資格制度に類似）」を取得することにより、職業薬剤師の身分にて就業することができる。

『香港・マカオ居民の中国内地にて統一実施される専門技術者資格試験受験の関連問題の適切な実施に関する通知』（国人部発[2005]9号）及び『台湾居民に一部の専門技術者資格試験を開放する関連問題に関する通知』（国人部発〔2007〕78号）の通知によると、出願条件に合致する中国香港・マカオ・台湾地区の住民は、職業薬剤師資格試験（薬剤師国家試験）を受験することができ、試験に合格し中国大陸「職業薬剤師資格証書（薬剤師免許証）」を取得し、中国大陸で職業薬剤師として登録した後、薬剤師として中国大陸にて就業することができる。

しかし、『職業薬剤師資格制度暫定弁法（規則）』と『職業薬剤師登録管理暫定弁法（規則）』などを含む関連法律政策の中には、外国薬剤師が中国にて薬剤師資格試験を受験または職業薬剤師として登録申請することにかかる規定は設けられていない。よって、現在の中国監督管理の政策においては、外国薬剤師が中国にて就業することは許可されていない。